

# ペットボトルキャップを集めて

## 世界の子供たちにワクチンを送ろう!!

NSN クローバープロジェクト～ペットボトルキャップ回収キャンペーン～

発展途上国では、

今なお**ポリオ**(小児麻痺)により幼い命が脅かされております。

NSN では皆さまより回収したペットボトルキャップを**ワクチン**へ変え途上国へ届けることで、子供たちの未来を守っています。

### 【ポリオとは】

ポリオ(急性灰白髄炎)は中枢神経組織にポリオウイルスが感染することによって起きる病気で、小児麻痺という名前でもよく知られています。感染すると頭痛や腹痛、発熱などの風邪のような症状で収まる場合が大半ですが、0.1%～0.5%ほどの確立で**四肢の重篤な麻痺**を発症させます。

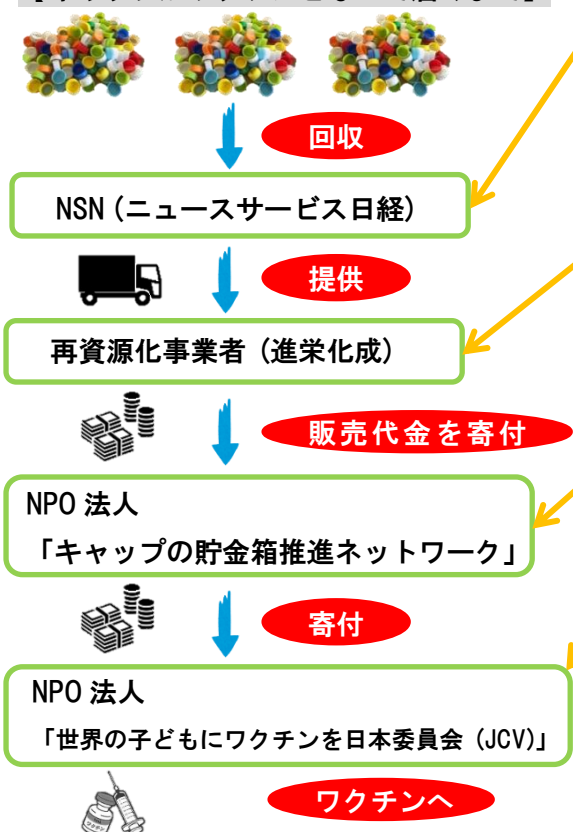
ポリオは、口から入り込んだポリオウイルスが腸の中で増殖し便と共に体外へと排出、その便に触れることで感染を広げていきます。ポリオには**明確な治療法がありません**。そのためワクチンを接種することで**感染そのものを予防**することが重要となっています。

1988 年頃には WHO によって世界ポリオ根絶計画が提唱されたことで世界的にも感染者の数は劇的に減りました。しかしながら、現在もポリオの脅威に晒されている国は存在しています。ポリオ根絶へ向け、そして 1 人でも多くの**子どもたちの未来を守る**ため、皆さまのお力をお貸しください。

### <ポリオによる後遺症>

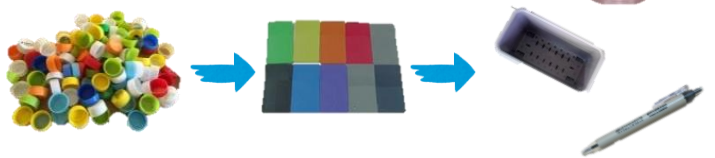


### 【キャップがワクチンとなって届くまで】



皆さまから提供していただいたペットボトルキャップを再資源化事業者(進栄化成)へ提供します。

ペットボトルキャップは一旦原料に戻された後、植木鉢、砂遊びセット、水彩画パレット、ちりとり、そり、医療用廃棄箱、PP バンドなど、あらゆるプラスチック製品に生まれ変わり市場で販売されます。



収益の一部が集められ、世界の子どもたちにワクチンを日本委員会(JVC)へ寄付されます。

寄付金でワクチンを購入し、世界の子どもたちのもとへ届ける手配をします。皆さまのご協力によって届けられたワクチンは、発展途上国の多くの子どもたちを病気から守り、命を救う手助けとなっています。

